

浜松市

精神障害にも対応した地域包括 ケアシステムの構築へ向けて

浜松市では、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業に取り組むにあたり、浜松市障がい者自立支援協議会地域移行・定着専門部会のワーキングを活用し、3つの取組みと研修会や意見交換会を実施してきた。今年度より協議の場の設置を検討している。

モデル圏域から自治体全体への展開に向けた方針

自治体全体への展開に向けた方向性

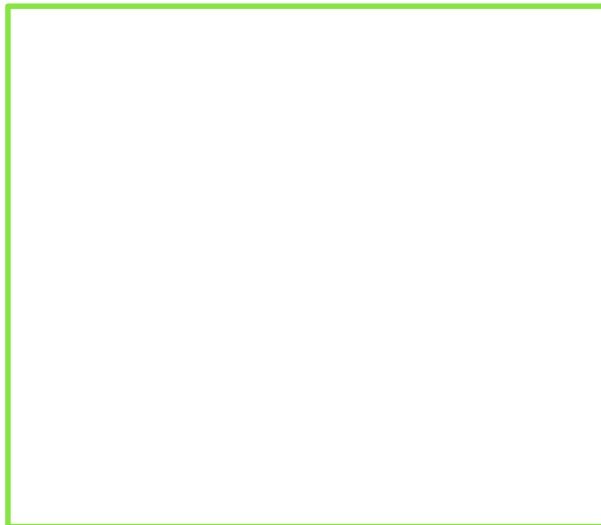
- ・事例検討WGを通して一定の医療機関や支援者による地域移行支援の推進してきた。今後はより多くの医療機関や支援者に対して取組みを拡げていく。
- ・ピアサポートWGは進んでいないため、まずはピアの把握をする。
- ・住居については、協会との意見交換会を実施した。今後は宅建協会の研修において事業について説明する機会を頂けるよう協会に対して働きかけていく。
- ・静岡県精神障害者地域生活支援訪問事業を活用し、対象者の選定、医療チームによる支援等を実施し、課題把握する。

<自治体全体への展開に向けた具体的な取組方針>

1年目(今年度)

- ・事例検討を開催する病院の増加。
- ・ピア、住居、アウトリーチについて現状把握を実施。
- ・必要ケースにアウトリーチを実施。

2年目(令和2年度)



3年目(令和3年度)



<基本情報入力シート>

圏域名（記入してください→）

浜松市

（※「■網掛け」部分及び「●」部分に半角数字で入力してください）

市町村数（H31年4月時点）		1	市町村
人口（H31年5月時点）		802,939	人
精神科病院の数（H31年4月時点）		11	病院
精神科病床数（H31年4月時点）		1,809	床
入院精神障害者数 （H29年6月時点）	合計	1,454	人
	3か月未満（%：構成割合）	290	人
		19.9	%
	3か月以上1年未満 （%：構成割合）	360	人
		24.8	%
	1年以上（%：構成割合）	804	人
55.3		%	
うち65歳未満		315	人
	うち65歳以上	489	人
退院率（H29年6月時点）	入院後3か月時点	73.0	%
	入院後6か月時点	87.0	%
	入院後1年時点	94.0	%
相談支援事業所数 （H31年4月時点）	基幹相談支援センター数	1	か所
	一般相談支援事業所数	15	か所
	特定相談支援事業所数	38	か所
保健所数（H31年4月時点）		1	か所
（自立支援）協議会の開催頻度（H30年度）	（自立支援）協議会の開催頻度	2	回/年
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有・無	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（H31年4月時点）	障害保健福祉圏域	有・無	0 / 1 か所/障害圏域数
	市町村	有・無	0 / 2 か所/市町村数

2 精神障害にも対応した地域包括ケアの構築支援事業 実施前の課題・実施後の効果等

<平成30年度までの成果・効果>

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (H30年度当初)	実績値 (H30年度末)	具体的な成果・効果
①入院後1年時点の退院率			
②再入院率			
③			

構築支援事業に

②2年目以降の参加自治体

平成30年度6月時点の630調査の結果が出次第、検討したい。

3 圏域の強みと課題

【特徴(強み)】

・基幹相談支援事業所をはじめ、地域支援事業者の充実。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
地域移行支援への協力体制の強化	事例検討を実施する医療機関を増やし理解を進める。	行政	協議の場を設けて、支援者同士の顔が見える関係づくりが必要
		医療	事例提供
		福祉	事例検討会への参加
		その他関係機関・住民等	
アウトリーチの活用	静岡県精神障害者地域生活支援訪問事業を活用し治療中断者や未受診者の早期治療を目指す。	行政	必要なケースの情報集約
		医療	
		福祉	
		その他関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (令和元年度末)	見込んでいる成果・効果
①事例検討実地病院数	1	4	病院への周知
②静岡県精神障害者地域生活訪問事業の活用	0	5	アウトリーチの必要性の把握
③			

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた今年度の取組スケジュール

時期(月)	実施する項目	実施する内容
R1年9月	協議の場の設置	WG内容の検討